

広報 なか

No.69

- 発行日／平成22年10月12日発行
- 発行／那珂市
- 編集／市長公室企画課
市政情報グループ
〒311-0192
茨城県那珂市福田1819-5
- ホームページURL（携帯可）／
<http://www.city.naka.lg.jp>
- メールアドレス／
kikaku@city.naka.lg.jp

2010
10

目次 CONTENTS

- | | |
|--|-----------------------------|
| 2 那珂市行政改革大綱実施計画の実績
財政健全化プラン推進計画の進捗状況 | 9 協働のまちづくり Q&A ほか |
| 4 議会 第3回定例会 | 10 100歳おめでとうございます ほか |
| 6 人権教室 | 11 まちの話題 |
| 7 ふるさとづくり寄付 | 14 Information |
| 8 教育支援センターにご相談ください | 18 さわやかさん、表紙の裏側 ほか |



秋の訪れを静かに感じる満月の夜（月見の会）

那珂市行政改革大綱実施計画の実績・ 財政健全化プラン推進計画の進捗状況をお知らせします

那珂市行政改革大綱実施計画

市では、地方分権に即した行政運営を展開し、限られた財源を有効に使い、市総合計画の着実な実施と簡素で効率的な行政システムを確立する必要があることから、「那珂市行政改革大綱実施計画【集中改革プラン】」（推進期間は平成17年度～21年度）に基づき行政改革を進めてきました。

本計画では、市民主体・市民参加による「活力あるまちづくり」を推進するとともに、コスト意識など民間の発想を生かした行政経営への転換を進め、『行財政基盤の確立』を柱に、「市民とともに進める行政改革の推進」「市民ニーズに対応した行政経営体制の確立」「健全で効率的な行政経営の推進」の基本方針を掲げ、39の実施項目に取り組んできました。

5年間の削減等の効果額につきましては、積極的に職員の削減に努めるとともに借入額の抑制等に努めたことにより、24億34万円となっております。

◆表 5年間の削減等の効果額

基本方針	効果額	主な効果
市民とともに進める行政改革の推進	2億5,533万円	民間委託の推進 1億8,511万円 指定管理者制度の活用 7,021万円
市民ニーズに対応した行政経営体制の確立	1,355万円	公共施設の有効活用 1,355万円
健全で効率的な行政経営の推進	21億3,146万円	市債発行の抑制 14億3,590万円 定員適正化計画による人件費の削減 3億1,080万円 未利用財産の活用と処分 1億8,258万円

市では引き続き「第2次那珂市行政改革大綱（推進期間は平成22年度～25年度）」に基づき、市民サービスの質の向上と確実な行財政基盤を確立するため、行政改革を推進していくこととしています。

なお、行政改革大綱実施計画【集中改革プラン】の成果については、市のホームページ、図書館でご覧いただけます。

基本方針ごとの主な取組み

●市民とともに進める行政改革の推進

◆指定管理者制度の活用

「総合保健福祉センター」「常陸鴻巣駅ふれあい駅舎」「余暇活用施設しどりの湯」の3施設について導入いたしました。「余暇活用施設しどりの湯」は、利用者人数が導入前の約3万人から約5万人と伸びております。

◆住民主体によるまちづくり活動支援制度の確立

第1次那珂市総合計画の基本理念のひとつの「市民とともに創る協働のまちづくり」を実現するため、市と市民の協働のあり方や基本的な方向を整理した「那珂市協働のまちづくり指針」を策定し、また、「協働のまちづくり推進基本条例」を制定しました。

◆ホームページの充実

掲載情報の充実とともに携帯電話用ホームページの運用を開始し、インターネットを活用した市政情報の積極的な提供に努めました。

◆パブリックコメントの実施（市民意見提出手続）

計画・構想等の策定過程における市民意見の反映を図り、行政の透明性および説明責任の向上に努めました。

●市民ニーズに対応した行政経営体制の確立

◆組織機構の見直し

住民サービスの向上や事務の効率化を図るため、瓜連支所機能を見直すとともに、これまでの係制を廃し、平成22年度から業務補佐をグループ長とするグループ制の導入を決定しました。

◆幼稚園の再編

「公立幼稚園再編の基本方針」を策定し、方針に基づき混合保育の課題を抱える戸多、木崎幼稚園と芳野幼稚園を平成22年度から統廃合することとしました。

◆公共施設の有効活用

中央公民館、総合保健福祉センター（高齢者福祉センター）、瓜連支所および同付属庁舎の機能の変更および設備の廃止を行うとともに瓜連支所の一部を郵便局などとして活用してきました。



●健全で効率的な行政経営の推進

◆定員適正化計画の策定（人件費の削減）

平成22年4月までに25人削減（502人）の目標を設定し、定員適正化計画に基づき適正な定員の管理を行いました。職員採用の抑制を図ったことにより目標を上回る38人の削減（489人）となっています。

◆使用料・手数料等の見直し

受益者負担の原則に立った公平性の確保を図るため、コミュニティセンターや中央公民館、那珂総合公園の使用料や住民票の写し、印鑑登録などの手数料の見直しを行いました。

◆広告料の徴収

広報紙や市ホームページに有料広告を掲載し、自主財源の確保に努めました。

◆市債発行の抑制

市債発行額を償還元金以内に抑制するとともに投資的経費の抑制を図りました。また、公的資金繰上償還制度により低金利なものへの借り換えも実施してきました。

◆未利用財産の活用と処分

土地区画整理事業地内市有地の公売や未利用の市有地について公売を実施するとともに上菅谷駅や瓜連駅前市有地を駐車場として貸出することで財源の確保に努めてきました。



財政健全化プラン推進計画

平成16年度から本格的に、国庫負担金の廃止・縮減、国から地方への税源移譲を含む税源配分の見直し、地方交付税の改革から成る三位一体の改革が国によって進められてきました。

このことにより、本市の主要財源の一つである地方交付税は大きく落ち込み、平成20年度当初予算において、約11億円にも及ぶ財源不足が生じ、不足分を急遽基金繰入により補填せざるを得ないという大変厳しい財政運営を強いられました。

このようなことから、行財政改革により基金繰入を伴わない等後年度の財政運営に悪影響を与えない収支バランスのとれた健全な財政運営の確立を図り、もって地方行政を取り巻く厳しい環境に対応した持続可能な自治体を形成することを目標に、平成21年度から平成25年度までの5

年間、計画推進することとしました。

平成21年度における効果額は、4億5849万円となっています。

主な効果につきましては、市債発行の抑制が2億9839万円、入札差金（設計価格と落札価格との差額）の凍結が2億406万円、職員の削減が4987万円となっています。なお、財政健全化プランの状況については、市のホームページ、図書館でご覧いただけます。



問い合わせ

行財政改革推進室
☎298・1111
(内線572・573)



平成22年第3回那珂市議会定例会

第3回
定例会

9月1日から9月17日の17日間の会期で開催

市長提出議案は、報告5件、条例の一部改正4件、平成22年度補正予算5件、その他2件、同意2件、平成21年度決算認定2件、合わせて20件です。審議の結果、全議案について原案のとおり可決されました。



行政概要報告

■第22回参議院議員通常選挙について

第22回参議院議員通常選挙が7月11日に執行されました。那珂市では、市内26か所の投票所で午前7時から午後6時まで投票を、午後8時から開票を行いました。那珂市の投票率は56・05%で、県平均投票率を0・94ポイント、前回参議院選挙の投票率を3・2ポイントそれぞれ上回りました。

■協働のまちづくりについて

8つの地区に組織した「市民自治組織準備委員会」では、これまでに4回の検討を重ね、各地区で行われている事業の整理や部会設置の考え方などを協議しました。

■国際親善姉妹都市との交流について

オークリッジ市から、姉妹都市盟約締結20周年記念訪問団としてトム・ビーハン市長夫妻ほか2人と、中学生交換交流事業として中学生10人、引率の先生2人の計16人が来市し、7月6日から7月13日まで8日間滞在しました。

オークリッジ市の皆さんは、書道や茶道などの日本文化体験や市内の施設見学、また中学校では生徒たち

との交流を深めました。7月10日に開催した「国際親善姉妹都市盟約締結20周年記念式典」では、トム市長と固い握手を交わし、これからも変わらぬ友情の絆を確認しました。

さらに、8月17日から27日までの11日間、教育委員会指導室長を団長とした、中学生10人、引率の先生2人、計13人による訪問団がオークリッジ市を訪れ、ホームステイを通して交流を深めました。

■子ども手当について

子ども手当につきましては、9月1日現在で、延べ6499人に支給しました。

■ゆたか保育園の増改築について

ゆたか保育園の増改築工事が完成し、10月から定員が現在の90人から30人増えて120人となります。

■100歳以上高齢者の状況調査について

県からの依頼を受け、8月5日と6日に那珂市における100歳以上高齢者の状況を調査した結果、対象者23人全員の所在を確認しました。

■病害虫防除事業について

那珂市病害虫防除隊により、8月2日と3日に無人ヘリコプターで736haの水田に薬剤散布を実施しました。

■道の駅基礎調査事業について

瓜連支所の付属庁舎を活用した道の駅の整備について調査検討するため、22人の委員で構成する「道の駅調査検討委員会」を設置しました。

7月には第1回目の検討委員会を開催し、また8月には事例調査研究のため福島方面の道の駅の視察を実施しました。

■両宮排水路整備について

平成23年度の整備工事に向け、菅谷・飯田線から早戸川合流部の排水路下流部の測量設計業務を7月に発注しました。

■公共下水道事業について

向山地区舗装補修工事を6月に、杉原西地区(第1工区)汚水管布設工事、下菅谷地区(第1、第2工区)汚水管布設工事および向山地区(第1、第2工区)汚水管布設工事を7月にそれぞれ発注しました。また、下大賀地区(第1工区)汚水管布設工事および向山地区(第3、第4工区)汚水管布設工事を8月に発注しました。



■農業集落排水事業について

鴻巣1期地区処理施設機械電気設備工事を6月に、同地区処理施設建築工事および支線3工区管路施設工事ならびに鴻巣2期地区幹線1号線(第11、第12工区)管路施設工事および同地区幹線3号線(第1、第2工区)管路施設工事を7月にそれぞれ発注しました。また、鴻巣1期地区(第1、支線4工区)管路施設工事および鴻巣2期地区幹線3号線(第3工区)管路施設工事を8月に発注しました。

■上水道事業について

菅谷地区(第1工区)老朽管更新工事および門部地区(第1工区)配水管布設工事を6月に、杉原地区(第1工区)および下菅谷地区(第1工区)の各配水管移設工事を7月にそれぞれ発注しました。また、鴻巣地区(第1工区)配水管布設工事、鴻巣地区(第1工区)および下菅谷地区(第2工区)の各配水管移設工事を8月に発注しました。

■小学校の扇風機について

小学校の扇風機につきましては、8月末までに全校全学年への設置が完了しました。

■中央公民館改修工事について

中央公民館の空調熱源設備改修工事を6月に発注しました。

■消防業務について

6月1日から8月31日までの消防訓練指導につきましては、事業所や学校等を対象に21回行い1226人が参加し、防火防災知識の修得と防火意識の向上を図りました。また、普通救命講習会を24回行い383人が修了し、応急手当の普及に努めました。

火災出場件数につきましては、建物1件、その他が1件、合計2件、救急出場件数につきましては、急病が274件、交通事故が76件、その他が146件、合計496件となっております。

8月27日に京都市で開催されました第39回全国消防救助技術大会において、東消防署救助隊員5人が陸上

の部「障害突破」に、西消防署救助隊員3人が水上の部「溺者救助」にそれぞれ出場し、平素の訓練成果を遺憾なく発揮し優秀な成績を収めました。

平成22年9月1日

那珂市長 小宅 近昭



全議案可決

市長提出議案

◎報告

平成21年度決算に基づく地方公共団体の財政の健全化に関する法律による健全化判断比率の状況について/平成21年度決算に基づく地方公共団体の財政の健全化に関する法律による資金不足比率の状況について/平成21年度那珂市一般会計継続費精算報告書について/専決処分の報告について(訴えの提起)/専決処分の報告について(損害賠償補償事故の賠償額の決定)

◎条例の一部改正

那珂市職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例/那珂市都市公園条例の一部を改正する条例/那珂市危険物規制事務手数料条例の一部を改正する条例/那珂市火災予防条例の一部を改正する条例

◎平成22年度補正予算

平成22年度那珂市一般会計補正予算(第3号)/平成22年度那珂市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)/平成22年度那珂市老人保健特別会計補正予算(第2号)/平成22年度那珂市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第1号)/平成22年度那珂市上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)

◎その他

工事請負契約の締結について/市道路線の廃止について

◎同意

那珂地方公平委員会委員の選任について/那珂市監査委員の選任について

◎平成21年度決算の認定

平成21年度那珂市各種会計歳入歳出決算の認定について/平成21年度那珂市水道事業会計決算の認定について

可決された議案から

■工事請負契約の締結について

市の市街地中央を流れる両宮排水路流域周辺の浸水被害の軽減を図り、治水効果を高めるために改修工事を行うものです。

契約の目的 両宮排水路第1期整備工事
契約の方法 一般競争入札による契約
契約の金額 269,850,000円
契約の相手方 茨城県水戸市南町2丁目6番13号
前田・鶴田特定建設工事共同企業体
共同企業体代表者
前田建設工業株式会社
茨城営業所 所長 山森 正頼

人権擁護委員による「いじめをなくそう」人権教室を開催

○人権擁護委員とは

人権擁護委員は、法務大臣が委嘱した民間の人たちです。

現在、市には9人の人権擁護委員がおります。人権擁護を目的として、地域住民が人権について関心を持ってもらえるよう啓発活動を行っています。また、人権が侵害されないよう市民の皆さんからの人権相談も行ってまいります。

人権教室を開催

5月14日から6月29日にかけて、市内全小学校において、那珂市人権擁護委員の皆さんによる楽しい学校生活を送るための『いじめをなくそう』人権教室を開催しました。

人を差別しないという基本的な人権の考え方について学び、「いじめはゼッタイ悪い」との認識を深めることができました。

小学生の感想から

【感想】（3年生）

いじめはぜったいわるいということとを教えてください、ありがとうございます。いじめにあってたら、いじめを見たらという二つのこともよくわかりました。いじめにあってたら、とにかくにげる、大人に言うということもわかりました。いじめを見たら、ほっておかない、大人に言う、注意すると言うだけいじなことを学びました。ありがとうございます。



◆真剣に参加する児童たち

【感想】（4年生）

この間は、「いじめはぜったいわるい」という事について教えてください、ありがとうございます。いじめにあってたら、先生や大人の人に話すということや、にげることを教えてもらい、人がいじめられていたら、助けるという事を教えてもらいました。もしいじめにあったら、先生方に教えてもらった事を、役立たいと思います。



◆熱心に授業をする人権擁護委員

「子どもの人権110番」

法務省と全国人権擁護委員連合会では、いじめや家庭内における虐待等に悩む子どもたちの声を拾い上げるために、全国の法務局・地方法務局に専用相談電話「子どもの人権110番」を開設して、子どもをめぐる人権相談に応じています。どうぞお気軽にご相談ください。

◆相談先

☎0120・007・110

※時間帯

平日 午前8時30分～
午後5時15分



市内の人権擁護委員も、相談を受け付けております。人権擁護委員に関するお問合せは、市役所市民相談室まで、ご連絡ください。

問い合わせ

秘書課市民相談室
☎298・1111
(内線116・117)

ふるさとづくり寄付

平成21年度「ふるさとづくり寄付」について報告します

市では、ふるさとを愛し、応援しようというかたの想いを実現するため「那珂市ふるさとづくり寄付要綱」を定め、皆様からの寄付を募集しております。

平成21年度に受け入れた「ふるさとづくり寄付」については、表中の

事業を実施するための財源として充当させていただきます。

皆様の善意に改めて感謝申し上げますとともに、頂いた寄付金につきましては、今後とも貴重な財源として有効活用させていただきます。

◇表 平成21年度寄付金受入事業

(単位：円)

寄付金受入事業区分	寄付件数	寄付金額	充当事業名	事業充当額
自然環境の保全に関する事業(1号)	1件	50,000	白鳥保護事業	50,000
福祉施策の充実に関する事業(2号)	—	—		—
教育又は文化の振興に関する事業(3号)	4件	200,000	家庭教育学級開設事業	200,000
快適な生活環境の形成に関する事業(4号)	—	—		—
協働のまちづくりに関する事業(5号)	—	—		—
合計	5件	250,000		250,000

平成22年度

「ふるさとづくり寄付」を受け付けます

平成22年度も、次の5つの事業を実施する際の財源とさせていただきます。っており、ご寄付いただく際に、使いたい道をお選びいただけます。

地方公共団体へ寄付を行った場合には、寄付額の5000円を超える分について一定限度まで、所得税と個人住民税が軽減されます。平成22年分の所得税および平成23年度分の

個人住民税の軽減対象となる寄付は、本年12月までに行う寄付が対象です。

ふるさとづくり寄付をされる場合には、事前に郵送またはFAXにより「寄付申込書」をお送りください(寄付申込書は那珂市ホームページ「ふるさと納税のコーナー」にもあります)。折り返し、必要な書類を送りますので、最寄の金融機関等で寄付金の払い込みをしていただきます。なお、現金書留による送金や、那珂市役所に直接お持ちいただいたりも結構です。

ふるさとづくり寄付は、次の5つの事業を実施する際の財源にさせていただきます

- 1 自然環境の保全に関する事業
- 2 福祉施策の充実に関する事業
- 3 教育又は文化の振興に関する事業
- 4 快適な生活環境の形成に関する事業
- 5 協働のまちづくりに関する事業

●ご注意ください

「ふるさと納税」をかたった詐欺行為には十分ご注意ください。寄付のお申し込みのないかたへ払込書を送付したり、請求を行うことはありません。

●問い合わせ

寄付の申し込みについては…
財政課財政グループ
☎298-1111 内線522
税金の申告・控除については…
税務課市民税グループ
☎298-1111 内線165

小・中学生の皆さん、保護者の皆さんへ

お話しください悩まずに

教育支援センターにご相談ください

小中学生の皆さん、勉強や友達など学校生活のことや家庭生活について悩みはありませんか。また、保護者の皆さん、子育てやしつけについて相談したいことはありませんか。

那珂市教育支援センターでは、さまざまな悩みをもつ子どもたちの相談や教育に関する保護者などの相談に応じています。

「だれかに相談にのってもらいたいな…」と思ったら、お気軽にご連絡ください。

相談内容

- 友達について
- いじめについて
- 学校に行けない
- 勉強について
- 家での生活について
- 進路について
- 子育て・しつけについて
- その他

教育相談

(那珂市教育支援センター)

☎295-5921

☎295-5913

教育やしつけについての経験豊かなスタッフが、電話や面接による相談に応じています。相談されるかたの立場に立って、よくお話をお聞きし、支援や助言に当たっています。安心してお気軽にご利用ください。相談内容については、秘密を守ります。

◆相談日時

月曜日～土曜日（祝日は休み）

午前9時～午後4時30分

◆相談場所

那珂市教育支援センター

(那珂市商工会館2階)

◆スタッフ

カウンセラー、教育相談員

◆相談方法

電話相談（随時）

来所相談（予約制）

◆相談対象

幼児、小・中学生および

その家族、教職員、その他



案内

那珂市教育支援センター

那珂市菅谷4404-7 那珂市商工会館2階

案内図



○保護者のかたとの相談のほかにも、お子さんの個別相談や支援を行っています。（幼児・中学生、その他）

○小中学生の場合、個別相談以外に「ひまわり教室」という場所で生活するシステムがあります。詳しくはお問い合わせください。

【ひまわり教室開設日】
火曜日から金曜日（祝日は休み）
午前9時30分～午後3時

まずは
お電話から

協働のまちづくり Q & A

このコーナーでは、「市民との協働のまちづくり」について、市民の皆様から寄せられた質問とその回答についてお知らせしています。

質問

自治組織制度移行の
準備状況はどうなっているの



回答

現在、市内8地区（神崎・額田・菅谷・五台・戸多・芳野・木崎・瓜連）の各地区まちづくり準備委員会において、自治組織制度移行についての話し合いが進められています。

地区まちづくり委員会では、中央公民館の各分館や体育協会各支部・青少年育成那珂市民会議各支部・明るく住みよい那珂市民運動推進協議会で行っている事業や、社会福祉協議会の支部で行っている事業などを引き継ぐこととなります。

これまでに、今後行っていく事業はどうするか、事業を行うにあたっていくつの部会を設置するか、部会ごとに事業内容はどうするかなどについて話し合いを進めてきました。

これからは、委員会の会則、事業計画、予算、役員などについて検討していきます。
また、各区においても自治会へ移行するために、自治会移行準備委員会が設置され、打ち合わせが行われています。

昨年12月に市が策定しました「那珂市協働のまちづくり指針」、本年3月に制定しました「那珂市協働のまちづくり推進基本条例」、「まちづくり出前講座メニュー」は、那珂市ホームページ上でもご覧いただけます。

問い合わせ

市民協働課市民活動グループ

☎ 298・1111

(内線 263・265)

宝くじ普及広報事業

かしま台町内会

宝くじ助成

平成22年度にかしま台町内会（菅谷）が宝くじの助成金を受け、かしま台集会所の机、椅子等の整備を行いました。

9月12日に催されました、かしま台区の敬老会では、新しい机と椅子が会場に並べられ、参加された皆さんは、快適な環境の下で楽しいふれあいの時間を過ごされました。

地域のふれあいを育てる中心となる集会所に机と椅子を整備されたことで、地域における生涯学習の場を利用しやすくし、更なる学習活動や豊かな地域づくりの活性化が期待されます。



□かしま台区 敬老会



宝くじは
豊かざ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。

この事業は(財)自治総合センターが宝くじの普及広報を目的としてコミュニティ活動に必要な施設や備品を整備するために助成しているものです。

問い合わせ

市民協働課市民活動グループ

☎ 298・1111

(内線 263・265)

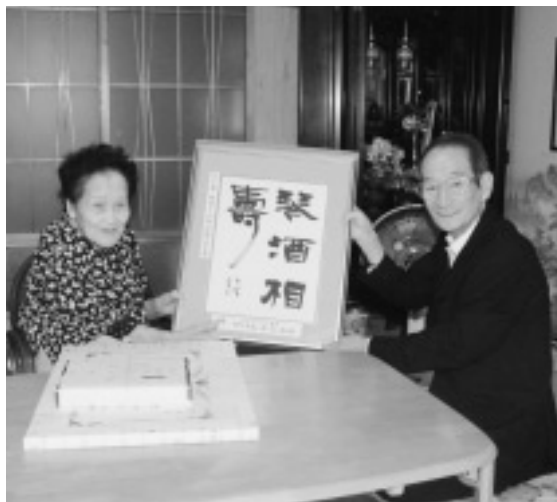
敬老

那珂市では、今年度中に10人のかたが100歳を迎えられます。小宅市長は9月8日、それぞれのお宅や施設を訪問し、県知事からの褒状や、那珂市からの書の記念品を、祝福の言葉を添えて渡しました。

100歳おめでとうございます

今年で100歳を迎える大内さんは、長寿の秘訣を問われると、「家族が作ってくれる食事がおいしいから」と語ってくださいました。また、酢に漬けた煮干しを何十年も食べ続けているそうです。

お祝いに訪れた小宅市長に対して「もっと長生きしてまた来てもらわないとね」と話すなど、明るく元気な姿が印象的でした。



大内 きみさん (鴻巣)

市内にお住まいの ご長寿のみなさん

●100歳以上のご長寿 9人

水野 むめさん (中里・104歳)
渡邊 みつさん (戸・103歳)
小泉 芳江さん (門部・103歳)
櫻井 スゝさん (菅谷・103歳)
住谷 ちよさん (菅谷・102歳)
宇野 ミツさん (額田北郷・102歳)
赤津 猛男さん (鴻巣・101歳)
坂本 ますさん (額田南郷・100歳)
関 ふゆさん (額田東郷・100歳)

●今年度中に100歳を迎えるご長寿 10人

大内 きみさん (鴻巣)
佐藤 ちよさん (菅谷)
宮田 むをさん (後台)
上原 フミさん (後台)
石井 三郎さん (中台)
高橋 なつさん (戸)
小貫 さとさん (下江戸)
先崎 清一さん (静)
萩野谷まつ江さん (瓜連)
橋本 よしさん (中里)

※順不同・年齢は9月20日現在で掲載しています。

「子どもたちが学校に宿泊」

学校に泊まろう！

戸多小学校

戸多小学校で「子どもたちが母校で寝食を共にする活動をとおして、子どもたちの友情や郷土愛を育む」ために、夏休みの行事「学校に泊まろう」が8月21日行われました。

青少年育成那珂市民会議戸多支部が主催し、小学校、保護者、PTA、子ども会育成会、子どもを守る母の会、青少年相談員、民生・児童委員が協力し、およそ100人が参加しました。

午後3時に子どもたちは学校に集合し、男子は校庭に用意したかまどで薪を燃やしてご飯を炊き、女子は家庭科室でカレーを作りました。

食後は5グループに分かれて、片道3km程ある茨城県植物園まで、懐中電灯を片手にナイトウォーキン

グ。植物園ではライトアップされた噴水を見たり庭園を楽しく散策し、熱帯植物園では夜だけ咲く花や夜だけ香りを出す植物を見学しました。

学校に戻り、みんなでスイカを食べたり花火を楽しみ、いよいよお泊まりの準備。教室や図書室に布団を敷いて午後10時に就寝。子どもたちはみんな泊まる嬉しさやおしゃべりでなかなか眠れず、教室が静まったのは夜の12時過ぎでした。翌朝は午前6時に起床し、ラジオ体操をして朝食を食べ解散となりました。

子どもたちは「みんなで作ったカレーはおいしかった。ナイトウォーキング、花火も楽しかった。来年もまた泊まりたい」と話していました。

楽しかったね！
来年もまた泊まりたい...



●おいしいカレーつくろう！



●県植物園に到着！



●花火も楽しみました！

災害時に役立つ知識を身に着けよう



那珂市ボランティア連絡協議会が9月18日、総合保健福祉センター「ひだまり」で一般の参加者を交えて研修会を行いました。

日赤茨城県支部のかたを講師に、三角さんを使用して行う応急手当法の基礎や、自分で詰めた非常食（炊き出しのご飯）の試食等が行われ、参加された皆さんは、地震など前触れなく訪れた災害に対して、いざという時に役立つ知識を増やしました。

感謝の気持ちを込めた光のプレゼント



残暑厳しい8月28日、木崎学童保育所が夕涼み会を行いました。催しの一つとして、夢AKARI実行委員会のかたの手を借りながら、木崎小学校グラウンドにキャンドルを並べ準備してきた子どもたちは、日が落ちるとキャンドルに一齐に点火。光の道と鳥の絵が夕闇の中で輝き、お父さん、お母さんに対して「ありがとう」の感謝の言葉とともに、光のプレゼントをしました。

せまいみち ゆずるころで ひろがる どうろ



秋の全国交通安全運動が9月21日から30日の期間行われました。この運動期間に先駆け9月17日、那珂警察署管内、国道118号らぼーる前交差点および国道349号線で、交通関係団体、那珂高校生24人と配送事業所2社が参加して街頭キャンペーンを行いました。

ドライバーのかたに安全運転を心がけるよう、啓発チラシとグッズを配り交通安全を呼びかけました。

手洗いを習慣づけましょう



9月4日、マルトSC那珂店において食中毒予防街頭キャンペーンが実施されました。キャンペーンでは、那珂地区食品衛生推進員のかたが、食品に関する正しい知識や情報、食中毒の予防および食品の衛生についての普及啓発を行いました。また手洗いコンテストでは手洗いチェッカー等を使用し、ライトの光により手の汚れ具合を確認し、食中毒を防ぐための正しい手洗の仕方についても体験しました。

多彩な催しで賑わった戸崎夏祭り



8月1日、戸崎夏祭りが開催されました。今回のお祭りは500年からの歴史を持つ戸崎観音さまのお田植祭も同時に行われました。多くの皆さんが参加して区内の安全や幸福、安産、子育てを祈りました。子ども行灯などで飾られた境内では模擬店やゲーム、子ども花火大会などで盛り上がり、普段は静かな境内が大にぎわいしました。皆さんのコミュニケーションがさらに深まる場となりました。

夏祭りので三世代交流



8月7日、木崎地区において第5回新宿夏祭りが開催されました。子ども達が神輿を、元気いっぱい引いて区内を練り歩いた後、地域の小さな子ども達から、お年寄りの皆さんがたは、模擬店で買い物したり、ビンゴゲームを楽しみました。最後は花火をして、夏の一夜がより一層盛り上がりました。皆さんは、楽しい一日を過ごしたとともに、またひとつ夏の楽しい思い出が出来ました。

救助活動に生かしていきます



市消防本部は8月27日に京都市で開催された第39回全国消防救助技術大会に出場し、障害突破、溺者救助の部で優秀な成績を収め表彰されました。市消防本部ではこの大会に至るまでの県大会、関東大会でも次のとおり健闘しました。これらの成果を日々の救助活動に生かしていきます。
 県大会／1位障害突破 1位引揚救助努力賞ロープブリッジ救助関東大会／3位障害突破 2位溺者救助 9位溺者搬送 9位引揚救助 全国大会／6位溺者救助 10位障害突破

「ワッショイ！」飯田夏祭り



8月14日、一乗院の境内において飯田夏祭りが開催されました。祭りは煙火の合図と共に山車を先頭に子供神輿が筑波神社（飯田）を出発し、地元の皆さんの声援を受けながら飯田地内を練り歩き一乗院に到着。夕方から盆踊り大会が催され、子どもたちは一生懸命に太鼓をたたいたり、元気に盆踊りを踊りました。また、〇×ゲーム等も行われ、楽しい思い出に残る夏の一日となりました。

子ども達の豊かな成長を願い

9月4日、ゆたか保育園(社会福祉法人豊潤会)で竣工式が行われました。

ゆたか保育園は、昭和53年に定員60人で開設されました。今回改築されたゆたか保育園は、敷地面積5734・63㎡、床面積1112・62㎡と旧園舎の倍以上の広さになっています。新しい園舎は、広い園庭を見渡せるような扇形の配置になっています。保育室は、県産の檜材の机と椅子を利用し、高い天井と六角形の窓がポイントです。保育室前の広いデッキは、園庭を見渡しながら第2の保育室として

利用が出来る開放的な空間となっています。園庭には、うんていや登り棒のある木製の大型総合遊具が整備され、子どもたちは外遊びを満喫できるばかりでなく、体力増加も図れます。

10月から定員が更に増え現在の90人から120人となります。新しく広々とした園庭や保育室の中で、子どもたちの、のびのびとした豊かな成長が期待されます。



ニンニクの生産安定を目指して



8月31日、農政課は、ニンニク栽培研修会を総合センターらばーで開催しました。市内のニンニク生産農家が一堂に会したこの会では、生産農家である那珂市の加藤勝一さん(額田南郷)と、常陸太田市の会沢功子さんを講師に迎え、事例発表が行われました。参加された90人のかたは、参考になる内容を取り入れようと、おふたりの話に熱心に聞き入っていました。

交通事故を防ぐために



通学路等における交通事故の発生を防ぐために9月9日、那珂市民間交通安全指導員研修会が、中央公民館で開催されました。那珂市民間交通安全全指導員25人の皆さんは、初めに那珂警察署交通課長と県警巡視員から、交通事故発生状況や講話等を受けました。また、実技研修として、実際に横断歩道での歩行者の交通誘導の基本要領や手順、動作のポイントについて研修をしました。

農地パトロール (利用状況調査)の実施

農業委員会では、12月初旬まで農地パトロールを実施します。

昨年12月、農地法等の一部改正により、農業委員会の農地の「利用状況調査」が義務化されたことに伴い実施するもので、遊休農地や農地の違反転用などの早期発見に努め、その発生防止を呼びかけています。

所有者、耕作者の立会いは必要としませんが、農地周辺へ立ち入ることがありますので、ご理解、ご協力をよろしく願います。

調査期間/12月初旬まで

調査地域/市内全域

調査対象/市内の農地

問い合わせ/

市農業委員会事務局

☎298-1111 内線240

農地の適正な管理について

農地(田・畑)に雑草が繁茂して、近隣の農地や周辺の生活環境に影響を及ぼす箇所が見受けられます。

ご自分の所有または借り受けている農地は、草刈り、耕起等を行い、周囲に迷惑をかけないように、適正な管理をしましょう。

問い合わせ/

市農業委員会事務局

☎298-1111 内線240

個別労働紛争解決制度

労使間のトラブル(解雇、いじめ、嫌がらせ、労働条件の不利益変更等)でお困りの皆様、トラブルの未然防止・早期解決のためのお手伝いを無料で行います。

○総合労働相談コーナーにおける相談・情報提供

○労働局長による助言・指導

○紛争調整委員会によるあっせん制度の運用

問い合わせ/

茨城労働局企画室

☎224-6212

各総合労働相談コーナー

ご協力ありがとうございます

善意銀行へ

8月15日～9月14日(敬称略)

那珂明るい社会づくりの会	30,000円
切手・テレカボランティアポピー	7,330円
野木 利三郎	10,000円
茨城県牛乳普及協会	24,722円
那珂市ゴルフ連盟	50,000円

※善意銀行の寄付は、那珂市社会福祉協議会でお受けしています。
☎298-8881



那珂明るい社会づくりの会
会長の齋藤通さんと事務局長の鈴木盛夫さん



茨城県牛乳普及協会
事務局長 市村 章さん

＊国保ミニ情報＊

○那珂市国保の加入者数 15,776人
(平成22年8月末現在・

前月比21人減少)

○那珂市国保が医療費の一部として
支払った金額 2億7,834万円

(平成22年8月・

前月比1,294万円増加)

※皆さんの日頃の健康づくり、病予防の心がけが医療費の増加、ひいては国保税の増額を抑えることにつながります。ご協力をお願いします。

＊今月の納税＊

○市県民税(普通徴収) 3期

○国民健康保険税(普通徴収)

4期

○後期高齢者医療保険料(普通徴収)

4期

○介護保険料(普通徴収) 4期

納期限:11月1日

■市税の納付は口座振替で

市税の納付には、便利で確実な口座振替制度がありますので、どうぞご利用ください。

詳細については、下記までお問い合わせください。

問い合わせ/市収納課収納G

☎298-1111 内線172・173

＊人の動き＊

那珂市の人口(9月1日現在)

※()内は前月比

男 27,638人 (+2)

女 28,488人 (-5)

計 56,126人 (-3)

世帯数 20,845世帯 (+23)

○出生 31人

○死亡 33人 (8月1日～31日)



図書館カレンダー

11月

November

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

休館日

●市役所の電話番号
☎298-1111 (代表)

●ホームページ URL
http://www.city.naka.lg.jp

●メールアドレス
kikaku@city.naka.lg.jp

●おしらせ版

市では、「広報なか」のほかに、「おしらせ版」(月3回(ただし、5月、8月、1月は月2回))を発行しています。このコーナーではその一部を掲載していますが、「おしらせ版」も併せてご覧ください。



11月の休日当番医

3日 那珂クリニック (中台)
☎295-9800
7日 岡田クリニック (後台)
☎270-8188
14日 埴内科消化器科 (後台)
☎295-2110
21日 那珂中央クリニック (飯田)
☎298-7811
23日 小豆畑病院 (菅谷)
☎295-2611
28日 ルリア記念クリニック(中里)
☎296-3333

■診療時間/9:00~11:30

※受診の際、必ず当該医療機関へ電話で問い合わせください。

※診療時間外は、「茨城県救急医療情報コントロールセンター」(☎241-4199)、または「那珂市消防本部」(☎295-2111)へお問い合わせください。

法律相談

日時/11月9日(火) 13:00~17:00

11月24日(水) 13:00~16:00

場所/市役所(本庁) 1階 市民相談室
相談員/弁護士

申込方法/事前に次まで予約してください。

申し込み・問い合わせ/

市秘書課市民相談室

☎298-1111 内線117

那珂市民憲章

わたしたち那珂市民は、那珂・久慈の清らかな流れと豊かな緑に恵まれた郷土を愛し、市民としての誇りを持ち、明るく住みよいまちをめざします。

- 一 すこやかな心と体をつくりましょう
- 一 伝統を大切にし教養をふかめましょう
- 一 助け合い思いやる心をもちましょう
- 一 きまりを守り安全を心がけましょう
- 一 自然を愛し資源をいかしましょう

心配ごと相談

日時/11月10日(水)、17日(水)、
24日(水)

いずれも9:00~15:00

場所・問い合わせ/

那珂市社会福祉協議会(市総合保健福祉センター「ひだまり」内)

☎298-8881

那珂市高校生会会員募集

高校生会に入って自分の可能性を見つけてみませんか。

高校生会は、自分たちで企画し運営するボランティアグループです。市の子ども教室のお手伝いをしたり、イベントに参加したり、他の市町村の高校生会と交流をしたり、様々な活動をするのできるグループです。

那珂市にも以前は高校生会がありましたが、現在は会員が少なく、活動することができません。そこで、高校生会の活動を再開するために会員を募集します。

対象/那珂市の高校に在学中、または那珂市内に在住の高校生

申し込み/那珂市教育委員会(生涯学習課)で申込用紙を送付します

問い合わせ/

那珂市教育委員会

市生涯学習課(瓜連支所)

那珂市高校生会事務局

☎298-1111 内線8283

FAX296-3117

Eメールshougai-g@city.naka.lg.jp

よい行いを実践している 青少年をさがしています

青少年育成那珂市民会議では、「よい行いをたたえる運動」の一環として、青少年の善意や親切心を育み、広く社会や市民に広めることを目的に、「よい

行いをたたえる運動実施要綱運用方針」に基づき、毎年、善行のあった青少年を表彰しています。

活動にあたり当会議では、できるだけ多くの青少年に善行賞の趣旨を知っていただき、また、社会活動の励みとしていただくため、よい行いを実践している青少年をさがしています。地域サイドから、市民サイドから、幅広いご推薦をお願いします。

○青少年の定義

小学校就学の始期から18歳に達するまでのかた

○善行の基準

- ・大変困っている人を助けたり、人の生命や財産を危険から守ったりしたもの
- ・積極的継続的に奉仕活動を行い、地域の人たちの感謝的となっているもの
- ・小さな善行でも絶えず繰り返し、地域の人たちの感謝的となっているもの
- ・公共物を常に大切にし、多くの人たちの模範となっているもの
- ・動植物を常に愛し、多くの人たちの模範となっているもの
- ・その他、前記に準ずるもので善行青少年としてたたえることが適当なもの

○報告期限 平成23年1月18日(火)

○推薦の要領

電話またはFAXで、善行のあった青少年の氏名、善行の内容、推薦者氏名、電話番号を次までご連絡ください。

申し込み・問い合わせ/

市生涯学習課社会教育グループ(瓜連支所)

青少年育成那珂市民会議事務局

☎298-1111 内線8283

FAX296-3117



なかひまわり フェスティバル 2010

10月30日(土) 開催

イベント情報

約4.2haの畑一面に咲き誇るひまわり畑を利用した迷路や、子どもから大人まで楽しめる多彩なショー、花火大会など、見どころ満載。

晩秋に咲く満開のひまわり畑は一見の価値あります。



その他、さまざまなイベントを予定しています。ぜひお越しください。

日時

10月30日(土) 午前10時～午後6時※小雨決行
花火大会：午後5時30分から
※荒天時は花火大会のみ10月31日(日)に順延

場所

那珂総合公園(イベント) 那珂総合公園周辺(ひまわり畑)

イベント

キャラクターショー(ハートキャッチプリキュア!ショー)、門倉有希ミニコンサート、郷土芸能発表、文化協会発表、ヘリコプター遊覧、花火大会など(変更になる場合あり)

問い合わせ

なかひまわりフェスティバル実行委員会事務局(商工観光課内) ☎298-1111(内線245)

Cook



ヘルスメイトさんが作る健康料理⑥

ごまだれカレーそば

■材料(2人分) 436kcal 塩分5.1g

そば……………150g
青ねぎ(小口切り)……………1/2束
油揚げ……………適量
和辛子……………適量
麺つゆ……………1と1/2カップ

練り白ごま……………大さじ2
桜海老……………大さじ2～3
白炒りごま……………大さじ1
黒炒りごま……………大さじ1
カレー粉……………小さじ1/2

■作り方

- ①ボールに練り白ごまを入れ、麺つゆを分離しないように少しずつ加えて溶き伸ばす。桜海老、白炒りごま、黒炒りごまと青ねぎ、カレー粉を加えてよく混ぜる。
- ②油揚げはオーブントースターなどでカリットするまで焼く。
- ③そばは袋の表示どおりにゆで、冷水でよく洗ってから氷水に放し、しっかり冷やす。水気をしっかり切って器に盛る。
- ④別の器に、①のつけだれをよそい、和辛子と食べやすく切った油揚げを添える。

今月のヘルスメイトさん

那珂市食生活改善推進員
連絡協議会

大和田 美知子さん

飯田(成人食部会)

■クセのあるそばの香ばしさが楽しめます。カレー粉を加えることでお子様向きにもなります。



【俳句】あせび句会

病棟の消灯時間ちらろ虫
 しのめの戸を開け放つ残暑かな
 朝顔の末なる花を愛しめり
 夏ごもりとふ季語も生るるやこの猛暑

桜井 筑蛙
 浅野 とし子
 草野 ゆたか
 益子 春子
 雨宮 文枝
 高野 祝子
 宇佐美 和子
 飯島 京子
 藤岡 みち子
 筒井 かよ子

道を読む卒寿越へたる生身魂
 見残せるゴーヤ膨れて弾けをり
 きちきらの大きなジャンプ朝の庭
 鬼灯や生家に父母の匂ひあり
 寝ころびし猫の尾揺れて床涼し
 キャンパスに描ききれない滝しぶき

【短歌】白鳥短歌会

芋畑猛暑続きで花が咲きつたも伸ばせず雨待ち喘ぐ
 収穫の南瓜畑の麦藁帽浮き沈みつつ葉陰にせわし
 畦刈りを終へて見上ぐる西空に浅黄の差して秋の近しも
 蟻地獄の穴の落葉をとり除きがんばってねと覗く夕ぐれ
 「暑いから長袖持ちていかれたし」妻の書き置き身にしむ会議
 平日に釣り糸たれる若人の脇におかれるナイフが光る
 細い茎に大きなゴーヤ吊されて揺られておりぬ秋風のなか
 看護婦と談笑続ける若人を八十六が小さく妬む

大森 勝代
 大森 満
 夷 針 利理子
 草野 豊
 加藤 要
 仲 沢 照美
 中崎 美登利
 中井川 胤文

戸籍のまど

8月15日～9月14日届出
 (敬称略)

おめでた

住所	出生児氏名	届出人
菅谷 豊喰	高橋 薫	裕徳
菅谷 山田	侑真	侑範
菅谷 深見	優真	昌良
中里 會澤	琉	透
鴻巣 立原	昊一郎	圭一郎
菅谷 平	知樹	岳史
竹ノ内 薄井	碧玖	将光
平野 高橋	颯真	竜治
菅谷 掛札	丈翔	勝美

菅谷 南酒出	菅谷 櫻井	菅谷 晴規
菅谷 関根	菅谷 碧己	菅谷 知絃
菅谷 鹿志村	菅谷 日向	菅谷 泰治
菅谷 小野崎	菅谷 奈々	菅谷 俊一
福田 秋田	福田 結愛	福田 孝之
菅谷 仲田	菅谷 莉子	菅谷 賢志
菅谷 加藤	菅谷 帆夏	菅谷 正文
菅谷 酒瀬川	菅谷 乃々	菅谷 英雄
後台 藤野	後台 詩音	後台 英紀
瓜連 檉村	瓜連 玲美	瓜連 友和
後台 永田	後台 理彩	後台 恭彦
飯田 平野	飯田 蒼介	飯田 祐介
古徳 関谷	古徳 朋海	古徳 邦治
菅谷 古山	菅谷 舞奈	菅谷 裕之
菅谷 船橋	菅谷 拓真	菅谷 武夫
菅谷 竹内	菅谷 莉依菜	菅谷 真一
菅谷 黒田	菅谷 沙弥乃	菅谷 美奈子
菅谷 田口	菅谷 明音	菅谷 司

おくやみ

住所	氏名	年齢
菅谷 坪井	菅谷 奏太	菅谷 正幸
菅谷 越水	菅谷 りおん	菅谷 典子
東木倉 飯塚	東木倉 啓	東木倉 訓之
飯田 田中	飯田 孝治	飯田 祐治
菅谷 木村	菅谷 匠汰	菅谷 匠
門部 吉田	門部 みなみ	門部 辰也
門部 吉田	門部 翔	門部 辰也

菅谷 船橋 辰三 93歳
 菅谷 中里 木内 進 82歳
 菅谷 山崎 みよ子 88歳
 福田 益子 才二 78歳
 菅谷 静 先崎 ひかり 15歳
 菅谷 向山 富田 富男 63歳
 飯田 向山 大森 藏吉 90歳
 堤 飯田 青山 次男 80歳
 額田南郷 岩井 俊明 60歳
 菅谷 額田南郷 長沼 拓司 61歳
 額田南郷 大森 重信 72歳
 戸 檜山 重美 67歳

※このコーナーは、市民の皆様から届出があったもののうち、掲載を希望されたかたのみ掲載していきす。



寺山

茜さん(19歳) 大内

+ わやかさん 69

私はお笑いが大好きで、毎月3〜4回は、お笑いライブを見るために県外へ赴きます。最初は1人で行っていたのですが、会場で隣の席の人とお笑いの話題を通じて仲良くなり、さらにその人の友人とも仲良くなって、という感じで輪が広がり、現在では30人近くのグループになっています。将来はお笑いイベントを企画・運営する仕事に就きたいと考えています。

お笑いを「好き」から「仕事」にするために

そのために学校では、パソコンや経営学を学び、今は「プレゼンテーション実務士」の資格取得を目指しています。また、将来につながると考え、学園祭の実行委員を務めています。仲介業者に、スケジュールの空いている芸人さんを聞き、その中から出演者を決めるのが私の役割です。想像よりも大変でしたが、貴重な体験となりました。夢の実現のため、勉強もサークル活動も充実させていきたいと思っています。

元気に優しい子に育ってね



こはる
中村心春ちゃん
父・知彦さん 母・瞳さん(菅谷)

8/10
生まれ

元気にのびのび育ってね



まさき
須賀川真生くん
父・真一さん 母・美加さん(瓜連)

8/30
生まれ

明るく元気に育ってね



みつき
細貝美月ちゃん
父・暢彦さん 母・雅恵さん(菅谷)

8/15
生まれ

HAPPY BIRTHDAY!!



はじめてのたんじょうび

—ご家族からのメッセージ—



表紙の裏側

十五夜に開催された月見の会。鮮やかにライトアップされた曲がり屋では、日本舞踊や演奏などが行われ、集まった皆さんの目や耳を楽しませていました。

薄曇りの空に顔を覗かせる満月が、厳しい残暑の終わりと、涼しげな秋の到来を告げていました。 [9月22日]

ヘルスメイトさんが作る健康料理



ごまだれカレーそば

※レシピは16ページに記載